



# 診察室から

## ながまつレディースクリニック (産科・婦人科・内科・小児科)

### 永松 晃

# こんにちは

南海本線鳥取ノ駅前(阪南市) ☎72-3788  
<http://www.rinku.zaq.ne.jp/nagamatsu>

高年という言い方は、大変失礼な言い方かもしれませんが、分娩の平均年齢より高い分、お体に気をつけて妊娠生活を送って下さい。

この他に染色体異常児のダウン症の発生も、年齢と共に高くなっています。この心配に対しては、妊娠の16週頃までに、お腹の羊水を採取



定義では35歳以上の初産分娩を高年初産といえます。最近の晩婚化と共に増加してきました。

難産で、帝王切開分娩となる率が高くなつてゆく傾向があります。これは妊娠中毒症や、早産や、お腹の赤ちゃん発育が小さい等のリスクが高くなるからです。

### 高年産婦について リスクを教えてください。

して、染色体の異常の有無をみる検査があります。高年でなくても染色体異常が気になる方は御相談下さいませ。

### 風疹について

今では1歳になつたら無料で必ず予防接種されている風疹。

昭和54年の4月～62年10月生まれの男女の接種率の低さに問題が出ているようです。去年九州を中心に多数の先天性風疹症候群妊婦が発生し、かなりの聴覚障害児が生まれたとのことで、20年ぶりの大流行となりました。

これを防ぐにはワクチン戦略しかありません。妊娠してからは、ワクチンは接種できません。妊娠していない時こそ風疹抗体の有無を調べておくべきなのです。

これから子供を作りたいと思っている若い男女の方、あなたの方こそ是非検査を受けるべきです。これから妊婦の予定になる方、将来は妊娠したい方、是非御来院下さい。

